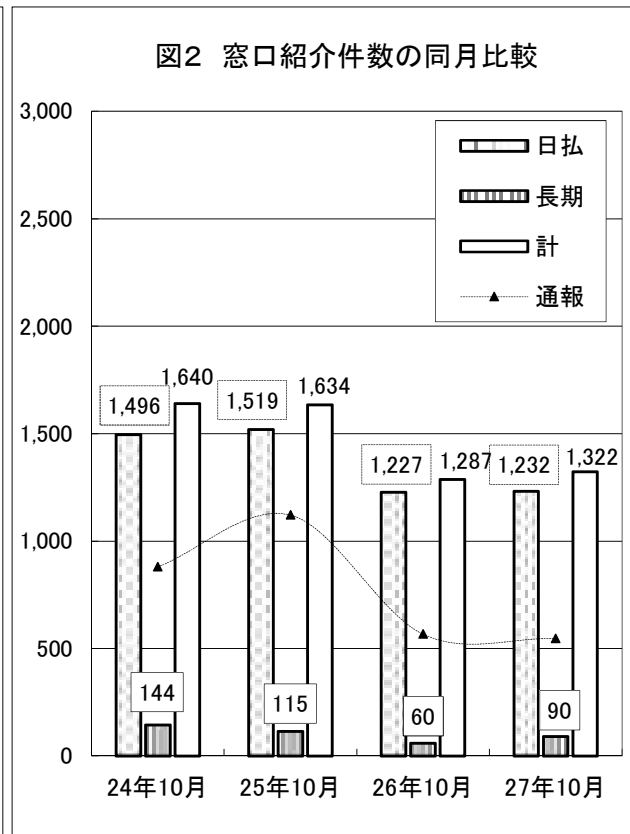
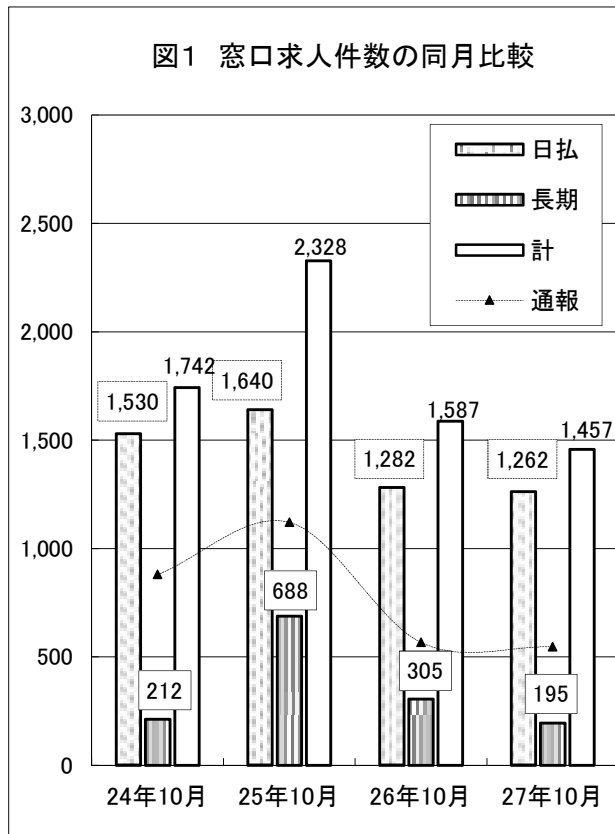


～職業紹介事業の実績(10月)～

— センター窓口における求人件数及び紹介件数の概要 —

職業紹介事業におけるセンター窓口からの求人件数及び紹介件数は、図1及び図2のとおりであった。

平成27年10月の窓口求人件数は1,457件となり、26年10月に比べて130件の減少(△8.2%)、窓口紹介件数は1,322件となり、26年10月に比べて35件の増加(2.7%)となった。窓口紹介件数を雇用期間区分別にみると、日払は前年同月比で5件の増加(0.4%)となり、長期は30件の増加(50.0%)であった。なお、登録事業所からの通報を含めた総数の雇用期間区分別及び紹介区分別の内訳については、次頁以降にそれぞれの詳細を示している。



窓口求人	24年10月	25年10月	26年10月	27年10月	前年比	増減率(%)
日払	1,530	1,640	1,282	1,262	△20	△1.6
長期	212	688	305	195	△110	△36.1
計	1,742	2,328	1,587	1,457	△130	△8.2
通報	880	1,121	567	547	△20	△3.5
求人総数	2,622	3,449	2,154	2,004	△150	△7.0

窓口紹介	24年10月	25年10月	26年10月	27年10月	前年比	増減率(%)
日払	1,496	1,519	1,227	1,232	5	0.4
長期	144	115	60	90	30	50.0
計	1,640	1,634	1,287	1,322	35	2.7
通報	880	1,121	567	547	△20	△3.5
紹介総数	2,520	2,755	1,854	1,869	15	0.8

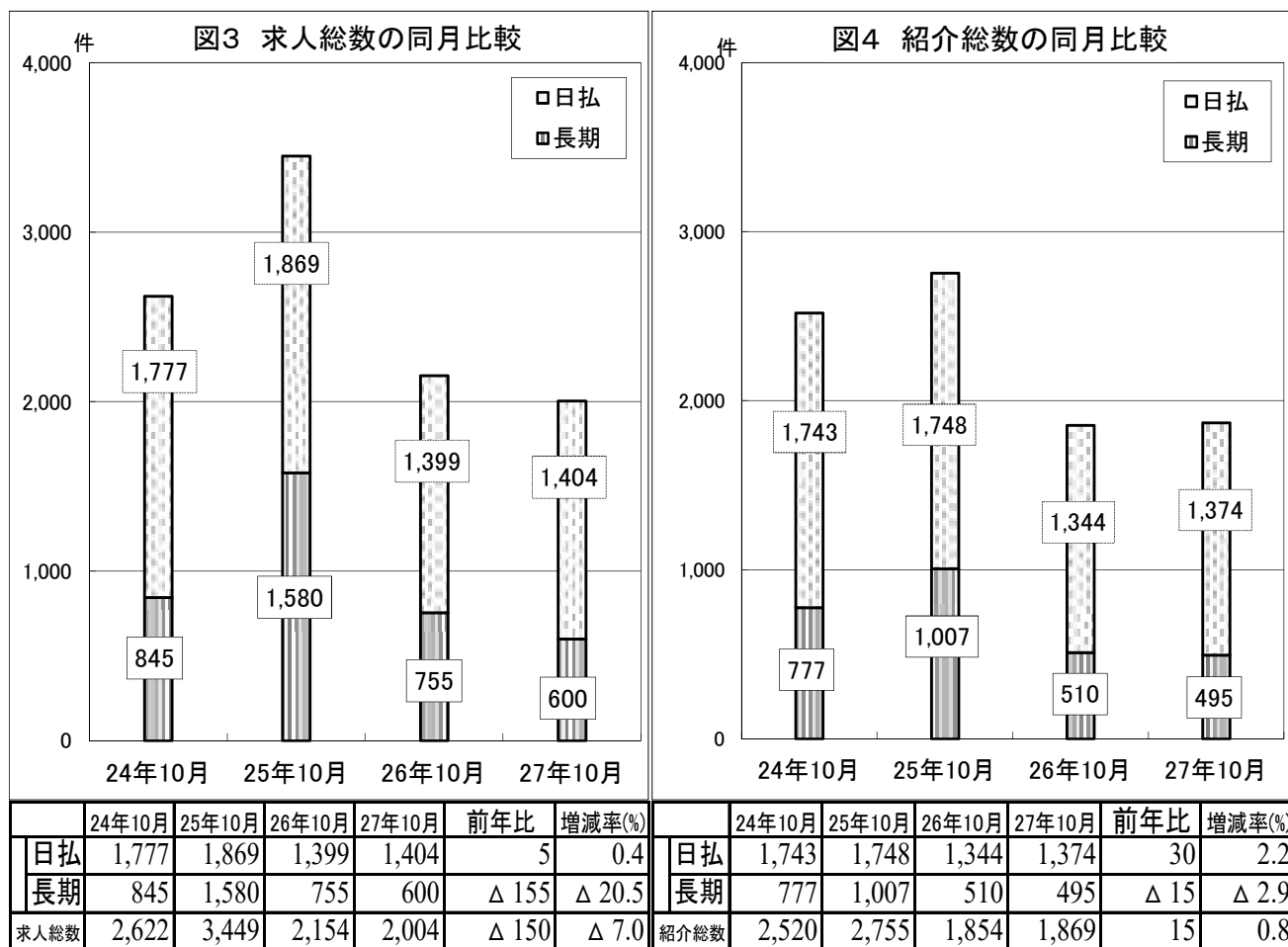
*「長期」は、求人・紹介ともに延べ数(人数×日数)

*「通報」とは、登録事業所へ労働者が直接就労した場合で、かつ、その事業所から通報があった件数をいう

(1) 求人総数と紹介総数

図3のとおり、平成27年10月の求人総数は2,004件と、26年10月に比べ150件の減少(△7.0%)となり、紹介総数においては図4のとおり、15件の増加(0.8%)となった。紹介総数について紹介区分別にみると、民間事業は前年同月より72件の増加となり、公共事業は27件の減少、高齢者特別就労は10件の減少、通報は20件の減少となった。(紹介区分別の詳細は以降の(2)を参照)

こうした状況の中で、都や区の公共事業を受注した事業所に積極的に働きかけ、センター未登録であれば登録を促すとともに、登録事業所等にも定期的に訪問して現場の情報を収集するなど、民間求人の確保に努めている。



- * 「総数」は、求人・紹介ともに窓口件数(日払、長期)と通報件数(日払、長期)との合計
- * 「長期」は、求人・紹介ともに延べ数(人数×日数)
- * 数値は業務統計による
- * 前日から繰り越された長期求人は計上していない

(2) 紹介区分別(仕事の内容(=発注者)別)の紹介総数

ここでは紹介実績について、「日払・長期」という雇用期間による区分ではなく、紹介区分別(仕事の内容(=発注者)別)で動向をみる。

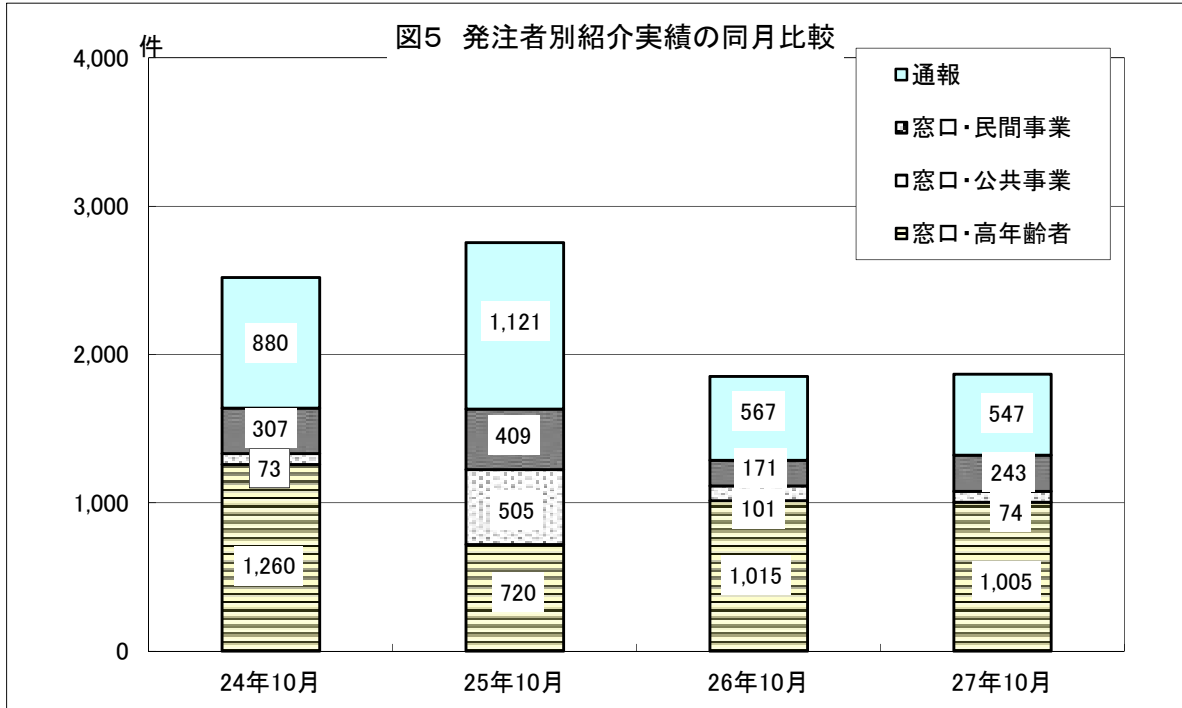
求人及び紹介は、センター窓口からのものと通報(1頁脚注参照)によるもので構成されているが、センター窓口からの求人及び紹介は、紹介区分により以下のように分けられる。

- ① 民間事業
- ② 公共事業(特別就労事業以外で、都や区など公共団体が発注している清掃等の仕事)
- ③ 東京都の「高齢者特別就労対策事業」(=輪番紹介)

図5より、通報を除くセンター窓口からの紹介実績をみると、

- ①「民間事業」は72件の増加（前年同月42.1%、日払は12件の増加、長期は60件の増加）
- ②「公共事業」27件の減少（前年同月△26.7%）
- ③「高年齢者特別就労」10件の減少（前年同月△1.0%）

窓口計では、35件の増加（前年同月2.7%）となった。なお、紹介総数は15件の増加（前年同月0.8%）となった。



	24年10月	25年10月	26年10月	27年10月	前年比	増減率(%)
窓口・民間事業	307	409	171	243	72	42.1
窓口・公共事業	73	505	101	74	△27	△26.7
窓口・高年齢者	1,260	720	1,015	1,005	△10	△1.0
窓口計	1,640	1,634	1,287	1,322	35	2.7
通報	880	1,121	567	547	△20	△3.5
紹介総数	2,520	2,755	1,854	1,869	15	0.8

（3）紹介実員数

ここでは紹介の延べ件数ではなく、「『何人』に仕事を紹介したか」という観点から、紹介実績の動向をみる。図6のとおり平成27年10月の紹介実員数（＝窓口計）は1,235人、26年10月に比べ6人の増加(0.5%)となった。

民間事業では、日払の紹介実員数は153人（前年141人）と12人の増加となり、長期は3人（前年1人）と2人の増加となった。輪番による公的就労を除いた民間ベースの窓口実績は一日平均7.4人であった。

図6 紹介実員数の同月比較

		26年10月	27年10月	前年同月比増減数	増減率(%)
窓 口	民間事業	142	156	14	9.9
	公共事業	72	74	2	2.8
	高年齢者特別就労	1,015	1,005	△10	△1.0
窓口計		1,229	1,235	6	0.5
通 報		147	169	22	15.0
紹介実員数(合計)		1,376	1,404	28	2.0

～生活相談・応急援護事業の実績(10月)～

(1) 受付総数・相談件数(一日当たり受付数・相談数)

図7のとおり平成27年10月の相談受付件数(=相談数(計))は547件で、26年10月に比べ246件の減少(△10.0件/1日平均)となり、70か月連続してマイナスとなった。

新規来所件数は13件であった。

(2) 応急援護の内訳

図8-1及び図8-2のとおり、宿泊相談は月合計で前年同月比27件の減少(△11.7%)、給食相談は114件の減少(△46.2%)、物品相談は37件の減少(△35.2%)、交通費相談は7件の減少(△63.6%)となった。

なお10月の開所日数は、本年が21日間、26年度、25年度、24年度が22日間であった。

図7 受付・相談の月総数及び一日平均の前年同月比較

	月総数				一日平均		
	26年10月	27年10月	増減数	増減率(%)	26年10月	27年10月	増減数
受付	735	524	△ 211	△ 28.7	33.4	25.0	△ 8.4
新規	9	13	4	44.4	0.4	0.6	0.2
医療相談	16	10	△ 6	△ 37.5	0.7	0.5	△ 0.2
生活保護等	6	3	△ 3	△ 50.0	0.3	0.1	△ 0.2
労働相談	71	28	△ 43	△ 60.6	3.2	1.3	△ 1.9
応急援護	593	408	△ 185	△ 31.2	27.0	19.4	△ 7.6
その他相談	107	98	△ 9	△ 8.4	4.9	4.7	△ 0.2
相談数(計)	793	547	△ 246	△ 31.0	36.0	26.0	△ 10.0

* 来所者が1回の受付で複数の相談を行う場合があるため、受付件数と相談件数は一致しない

図8-1 応急援護数(内訳)の同月比較

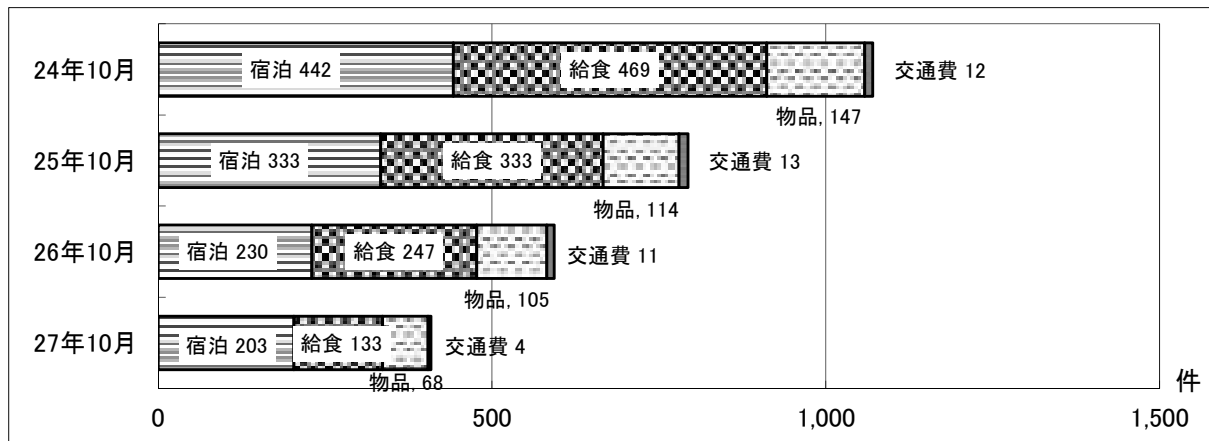


図8-2 応急援護数一日平均(内訳)の同月比較

